

タイピング練習帳③（改良）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1															
2		タイピング練習帳								番号	1100		名前	情報太郎	
3															
4		回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ						
5		0		281											
6		1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る						
7		2	1月31日	730	210	5	42		入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした						
8		3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった						
9		4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン番号がおかしなことになった						
10		5	2月28日	1427	264	5	52.8		思うほど速く打てていなかった						
11		6													
12		7													
13		8													
14		9													
15		10													
16															

セル H7 をアクティブにして、関数の挿入ボタンを押す。

関数の挿入

関数の検索(S):

何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始] をクリックしてください。

検索開始(G)

関数の分類(C):

最近使った関数

関数名(N):

IF
 VLOOKUP
 AVERAGEIF
 FREQUENCY
 DCOUNTA
 SUM
 AVERAGE

IF(論理式, 値が真の場合, 値が偽の場合)

論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

[この関数のヘルプ](#)

OK

キャンセル

IF 関数を挿入して、論理式を「G7>G6」、値が真の場合を「↑」とする。

関数の引数

IF

論理式 = FALSE

値が真の場合 =

値が偽の場合 = すべて

FALSE

値が偽の時に、G7 と G6 が同じだったら「→」、G7 が G6 を下回っていたら「↓」としたいので、値が偽の場合の欄を選択した後、「名前ボックス」をクリックして、IF を選択する。この時、自動的に↑の両隣に「”」が挿入され、「”↑”」となる。

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ 何をしますか

データの取得と変換 クエリと接続 並べ替えとフィルター データツール 予測

IF

IF

VLOOKUP
AVERAGEIF
FREQUENCY
DCOUNTA
SUM
AVERAGE
HYPERLINK
COUNT
MAX
その他の関数...

ピンク練習帳

練習日	文字数
1月24日	52
1月31日	73
2月14日	94
2月21日	116
2月28日	142

関数の引数

IF

論理式 = FALSE

値が真の場合 = "↑"

値が偽の場合 = すべて

数式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

値が偽の場合 には論理式の結果が偽であった場合に返される値を指定します。省略された場合、FALSE が返されます

数式の結果 = FALSE

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

OK キャンセル

値が偽の場合に IF 関数が入った状態になり、その引数の、論理式を「G7=G6」、値が真の場合を「→」、値が偽の場合を「↓」とする。

関数の引数

IF

論理式 ↑ = FALSE

値が真の場合 ↑ = "→"

値が偽の場合 ↑ = "↓"

論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

値が偽の場合 には論理式の結果が偽であった場合に返される値を指定します。省略された場合、FALSE が返されます

数式の結果 = ↓

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

数式は下記のようになる。

=IF(G7>G6,"↑",IF(G7=G6,"→","↓"))

セル H7 の式を H15 までオートフィルでコピーする。

オートフィルした後、書式が崩れるので、オートフィルオプションで書式なしコピーを選択する

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

	比較
7.8	5分30
42	↓ 入力モ
2.2	↑ 1行目
4.4	↑ アウト
2.8	↑ 思うほ
	↑
	→
	→
	→
	→

セルのコピー(C)

書式のみコピー (フィル)(E)

書式なしコピー (フィル)(Q)

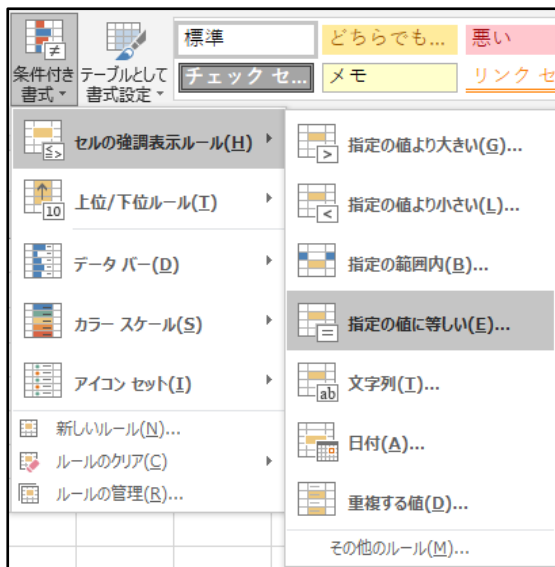
フラッシュ フィル(E)

[illegible]

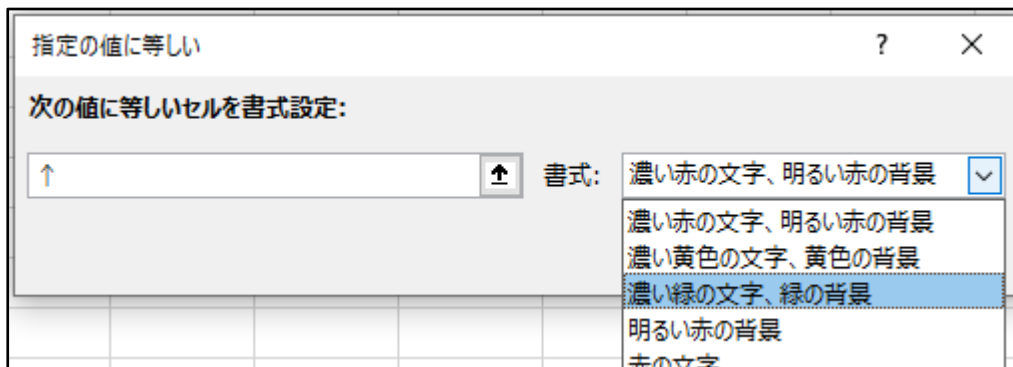
■条件付き書式を設定する

セル H7 から H15 を選択し、ホームタブの条件付き書式のセルの強調表示ルール of the 指定の値に等しいを選択する

[illegible]



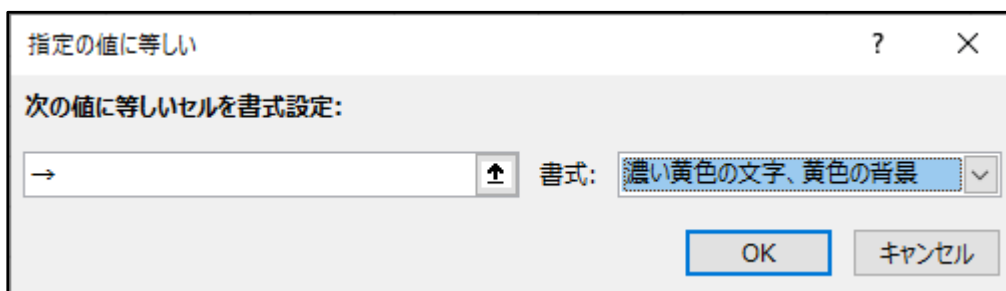
左の欄に「↑」と入力し、書式を「濃い緑の文字、緑の背景」を選択する



G	H	I
速度	比較	
47.8		5分3
42	↓	入力
42.2	↑	1行目
44.4	↑	アウト
52.8	↑	思う
	→	
	→	
	→	
	→	

同様に

→を「濃い黄色の文字、黄色の背景」



↓を「濃い赤の文字、明るい赤の背景」

指定の値に等しい

次の値に等しいセルを書式設定:

↓ ↑ 書式: 濃い赤の文字、明るい赤の背景

OK キャンセル

【完成】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2		タイピング練習帳								番号	1100		名前	情報太郎
3														
4		回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ					
5		0		281										
6		1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る					
7		2	1月31日	730	210	5	42	↓	入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした					
8		3	2月14日	941	211	5	42.2	↑	1行目でEnterを押してしまった					
9		4	2月21日	1163	222	5	44.4	↑	アウトライン番号がおかしなことになった					
10		5	2月28日	1427	264	5	52.8	↑	思うほど速く打てていなかった					
11		6						↑						
12		7						→						
13		8						→						
14		9						→						
15		10						→						